

熱切断作業の品質と安全講習会

＝ガス、プラズマ、レーザー切断の勘所＝

主 催

一般社団法人 日本溶接協会
全国厚板シヤリング工業組合

企 画

ガス溶断部会 技術委員会 溶断小委員会

後 援

(一社) スマートプロセス学会 (一社) 全国鐵構工業協会 (一社) 鉄骨建設業協会
(一社) 日本橋梁建設協会 (一社) 日本建築学会 (一社) 日本鋼構造協会
(公社) 日本船舶海洋工学会 (一社) 日本造船工業会 (一社) 日本鉄鋼協会
(一社) 日本中小型造船工業会 (一社) 溶接学会 (一社) レーザー学会
(一社) レーザ加工学会 (50音順、依頼中含む)

《 開催趣旨 》

溶断技術はここ四半世紀で目覚しい進歩が見られ、従来のガス切断に加えて、プラズマ切断、さらにはレーザー切断と、新技術が登場し、切断作業現場の様相を一変させております。

しかし、作業現場を見れば、「作業者の高齢化、若年労働者の不足」が進み、溶断技術に堪能な熟練技術者が減少し、溶断作業の技術・技能が十分に伝承されないままに日常業務が処理されており、目に見えない問題点の先送り現象が多々見られます。

溶断技術には、専門的な知識と確かな技術力が要求されます。このままでは切断機器の能力を十分に引き出せる技術者、技能者が少なくなり、製造工程の最上流である切断工程の品質ならびに溶断作業における安全性の確保が深刻な事態となり、後工程の工数増加を引き起こすことになりかねません。

そこで、ガス溶断部会 技術委員会 溶断小委員会では、代表的な熱切断法である、ガス・プラズマ・レーザー切断に関する疑問解決のための講習会を平成15年度より開催し、好評を得てまいりました。

今回の講習会でも、ガス、プラズマおよびレーザー切断の大まかな原理と特徴、それぞれの切断法の品質に関する問題点の解決、安全な取り扱いについて講義します。特に、切断作業に携わる新入社員の皆様にも、熱切断の基礎知識および安全教育が教授できる講習会にしております。

また、本講習会のテキストは、ガス溶断部会 技術委員会 溶断小委員会で作成した「要説 熱切断加工の“Q&A”」をご参照頂くと、さらに理解を深められるようになっておりますので、この機会に購入をご検討頂ければ幸いです。また、既にお持ちの方は、当日、ご持参下さいますようお願い致します。

切断に携わっておられる作業員・技術者・管理者の方々には、是非この機会を利用され、切断における品質・安全を確保した生産に向けてご参加下さいますようご案内申し上げます。

《 開催要領 》

1. 開催日 平成29年8月25日(金) 10:30～16:30
2. 開催場所 日本溶接協会 溶接会館 2F 会館ホール
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20
3. 定 員 100名(定員になり次第、締切りとさせていただきます)
4. 受講料 主催・後援団体： 8,640円(受講料は、テキスト代、消費税含む)
一 般： 10,800円(受講料は、テキスト代、消費税含む)

5. 講習会の内容

10 : 30～10 : 35	開会の挨拶	ガス溶断部会 技術委員会 委員長 大沢 直樹 (国立大学法人 大阪大学)
10 : 35～11 : 35 (質疑応答含む)	<p>【各種熱切断の原理と特徴】 金属材料の切断にはガス、プラズマ、レーザを熱源とする各種熱切断法がある。本講義では、これらの熱切断の原理をまず述べて、機械的な切断法との比較、各種切断法の品質や能力などの特徴について概説するとともに、今後の動向を述べる。 また、熱切断機器を扱う上で大切となる安全事項を説明する。</p>	(国研)海上技術安全研究所 村上 睦尚
11 : 35～11 : 45	休 憩	
11 : 45～12 : 45 (質疑応答含む)	<p>【ガス切断の性能と品質・安全】 ガス切断法は、鋼材の熱切断方法では知らない人はいないと言っても過言ではないほど普及している熱切断法である。 しかし、なぜ切断できるのかと言った基礎知識に関しては多くの人が理解していないのが現状である。 本講義では、現場における切断に関する基本的な内容に重点を置いて解説を行い、広く使用されているガス切断がなぜ切れるのかを理解して頂く。</p>	小池酸素工業(株) 畠山 航
12 : 45～13 : 45	昼食休憩（昼食は各自でご用意願います）	
13 : 45～14 : 45 (質疑応答含む)	<p>【プラズマ切断の性能と品質・安全】 プラズマ切断は、中厚板鋼板を最も速く低コストで切断できる生産技術として、製缶板金、造船所、橋梁、シヤリング業界をはじめ広範囲に使用されている。 一方で消耗品をはじめとして、その取り扱いによっては、他の切断方法(ガス、レーザ)に比べて切断のバラツキが大きくなる特性があり、状況によっては大量の不良品を生産してしまうリスクはゼロではない。 本講義では、酸素プラズマによる NC 自動切断機を前提に、安定した切断品質を維持するための取り扱いのポイントを、安全に関する留意点とあわせて説明する。</p>	コマツ産機(株) 山口 義博
14 : 45～15 : 00	休 憩	
15 : 00～16 : 00 (質疑応答含む)	<p>【レーザ切断の性能と品質・安全】 レーザ切断はガス切断やプラズマ切断に取って代わり、切断加工分野で幅広く普及している。 しかし、レーザ加工の基礎およびその安全について十分に理解されているとは言い難い状況である。 本講義は、レーザ切断技術の基礎と現状、およびレーザ切断にかかわる安全作業について主に解説をする。</p>	日酸 TANAKA(株) 山岡 龍起
16 : 00～16 : 30	閉会の挨拶	溶断小委員会 主査 後藤 浩二 (国立大学法人 九州大学)
	修了証授与	

※講師およびスケジュールについては、やむを得ない事情により変更になる場合があります。
※質問がある場合には、休憩中もしくは講習会終了後に個別に対応します。

6. 申込要領 他

- ・「申込書」に必要事項をご記入の上、FAX にてご送付下さい。
- ・受講料は、銀行振込で送金をお願いします(銀行振込手数料は御社にてご負担下さい)

銀行振込先：三井住友銀行 神田駅前支店[普通] No. 1 4 6 9 2 1

口座名義カナ：シャ)ニホンヨウセツキョウカイ

(原則として銀行口座への振込みをもって領収に代えさせていただきますのでご了承下さい)

- ・納入された受講料は返却致しませんので、欠席の場合には代理出席をお願いします。
- ・申込受付後、「受講券」を FAX にて送付致しますので、当日は必ずご持参下さい。
- ・テキストは当日会場でお渡しいたします。また、「要説 熱切断加工の“Q&A”」についても当日受付でお渡しいたします(購入を希望された方のみ)。

7. 質問の受付

講義テーマ(ガス、プラズマ、レーザ切断)に関連する質問がありましたら、講習会当日に可能な限り回答致しますので、申込書の質問事項にご記入下さい。

8. 講習会事務局(申込/連絡先)

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20

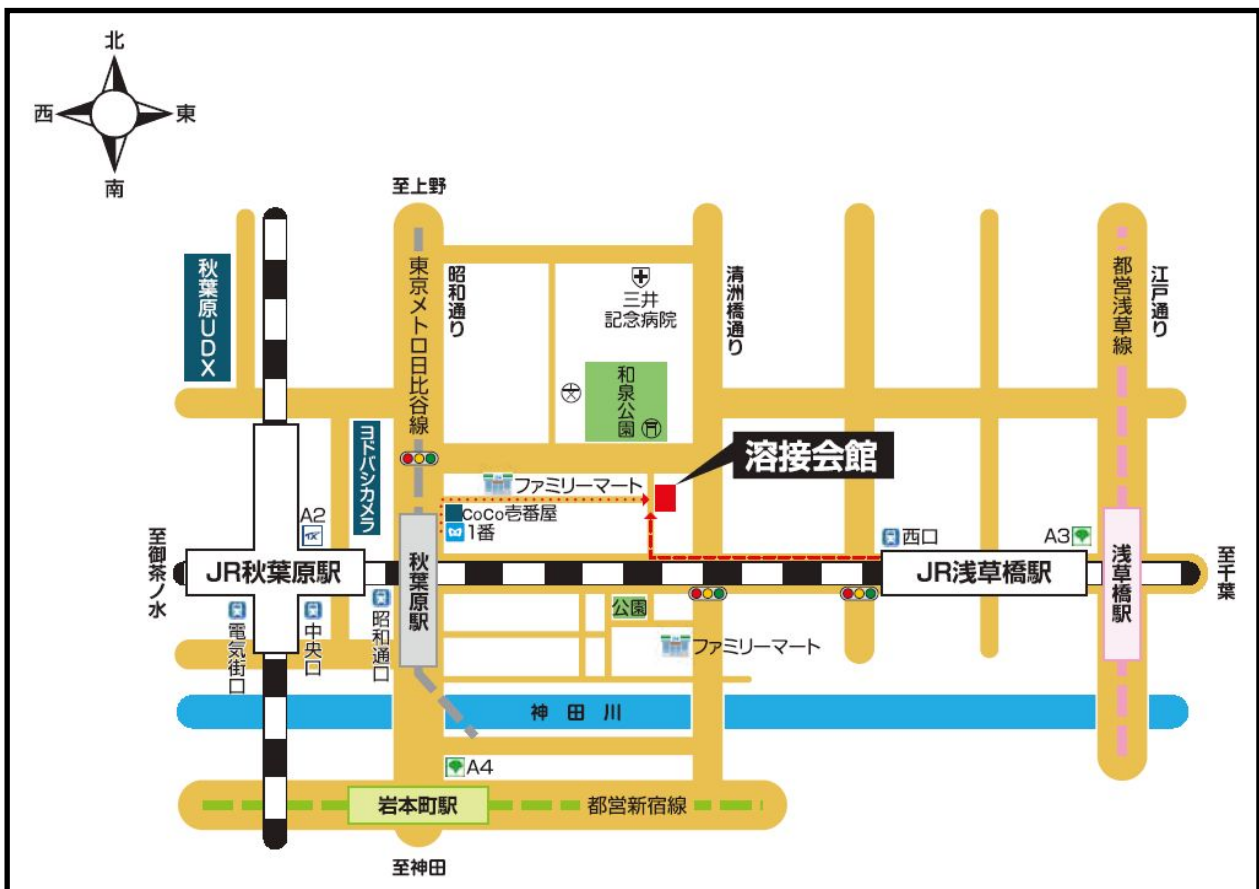
(一社)日本溶接協会 業務部 市村(イチムラ)

TEL : 03-5823-6324 FAX : 03-5823-5244

9. 会場

日本溶接協会 溶接会館 2F 会館ホール

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20



- 【 交通案内 】 JR秋葉原駅 昭和通口から徒歩 8 分
JR浅草橋駅 西口から徒歩 8 分
東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 1 番出口より徒歩 7 分
都営新宿線 岩本町駅 A4 出口より徒歩 12 分
都営浅草線 浅草橋駅 A3 出口より徒歩 11 分
つくばエクスプレス 秋葉原駅 A2 出口より徒歩 12 分

FAX : 03-5823-5244

日本溶接協会 市村宛

平成 29 年度 熱切断作業の品質と安全講習会 申込書

平成 年 月 日

1	フリガナ		電 話	FAX
	氏 名			
勤務先・所属				
同上所在地		〒		
2	フリガナ		電 話	FAX
	氏 名			
勤務先・所属				
同上所在地		〒		
3	フリガナ		電 話	FAX
	氏 名			
勤務先・所属				
同上所在地		〒		

熱切断作業の品質と安全講習会

[]主催・後援団体： 8,640円(所属の後援団体名等をご記入下さい：)
[]一 般： 10,800円

「要説 熱切断加工の“Q&A”」

主催団体： 5,184円(税込)×[]冊

後援団体： 5,832円(税込)×[]冊

一 般： 6,480円(税込)×[]冊

※受講券は8月上旬頃より順次送付させていただく予定です。

受講料¥ × 人分= +書籍(Q&A)¥ × 冊= =合計¥ を
平成29年 月 日に指定銀行に振り込みます。

【質問事項】(紙面が足りない場合は別紙を添付下さい。)